

令和4年6月27日～7月3日までの全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況 及び熱中症による救急搬送人員数と暑さ指数(WBGT)の関係について (令和4年度第9報)

1. 全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況について

6月27日～7月3日の6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、常に「**嚴重警戒**」を示す28以上31未満になりました。

6都市の10年間平均値と比較すると、常に3から5近く高くなりました(図1、表1参照)。

11都市(注2)では、全国的に「**嚴重警戒**」に、東京、名古屋、高知、福岡、那覇は「**危険**」を示す31以上となる日がありました(表1、表2参照)。全国を見ると、北海道以南で28以上、東北以南では31以上となる日がありました。

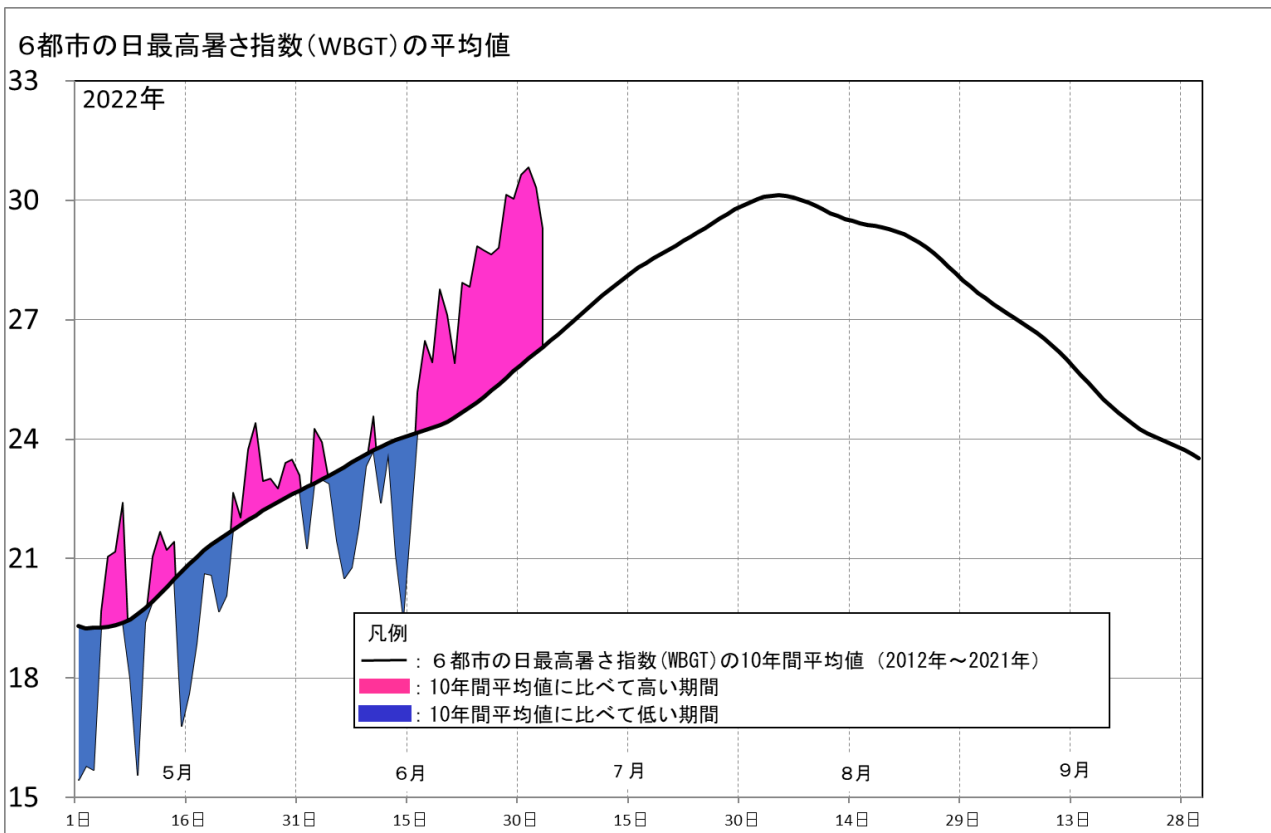


図1 全国の暑さ指数(WBGT)の動向と過去10年間平均値との比較

表1 全国11都市(注2)の日最高暑さ指数(WBGT)(6月27日～7月3日)(注3)

日	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇	6都市平均
27	23.4	26.7	25.0	31.1	30.5	28.8	28.6	30.2	28.9	30.3	31.5	28.8
28	20.9	29.5	30.2	32.1	31.1	29.7	28.5	30.7	29.3	30.3	30.1	30.2
29	21.1	29.9	28.9	32.6	30.9	29.7	28.1	31.1	30.0	30.5	30.3	30.0
30	24.0	29.5	28.6	32.7	31.1	30.5	29.5	30.4	31.4	30.7	30.2	30.6
1	22.7	30.2	28.7	32.0	31.8	30.9	30.0	31.3	31.6	30.7	29.0	30.8
2	23.0	29.8	28.7	32.9	30.6	30.5	28.9	29.5	30.4	29.1	28.8	30.3
3	28.4	30.0	29.9	31.3	26.0	28.8	29.4	27.6	30.3	25.8	30.2	29.3

注1 6都市：東京都、大阪市、名古屋市、新潟市、広島市、福岡市

注2 11都市：札幌市、仙台市、新潟市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高知市、福岡市、鹿児島市、那覇市

注3 表1、表2の値は速報値であり、年度末に発表される確定値とは異なる場合があります。

表2 全国11都市の6月27日～7月3日の暑さ指数(WBGT)超過時間数(注3)

超過時間数	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇
31以上	0	0	0	24	4	0	0	2	7	0	3
28以上	4	36	23	73	66	39	32	45	54	62	41
25以上	11	76	77	116	113	119	79	121	148	143	157

ほぼ安全	注意	警戒	厳重警戒	危険
21未満	21以上25未満	25以上28未満	28以上31未満	31以上

2. 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)と熱中症による救急搬送人員数(全国)との関係

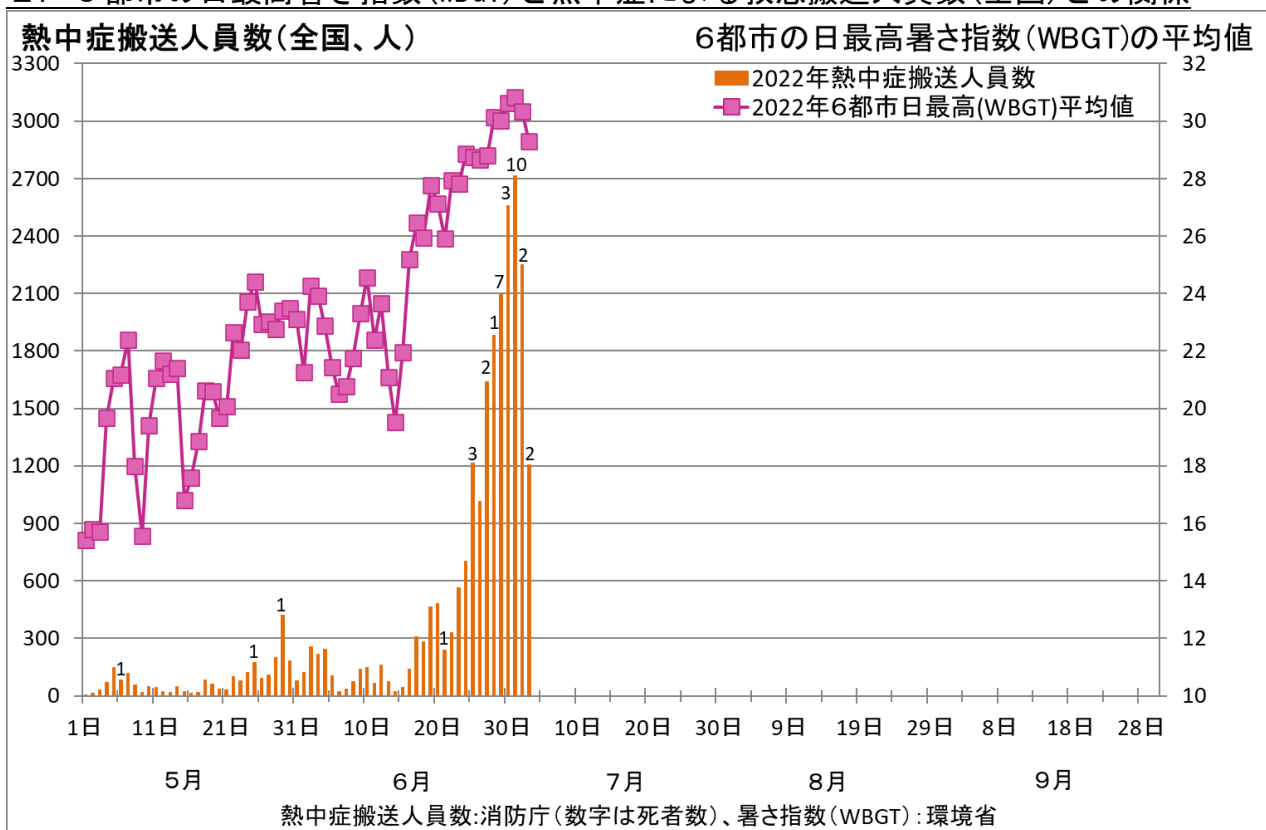


図2 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値と熱中症搬送人員数の推移

6月27日から7月3日までの6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、常に「厳重警戒」を示す28以上31未満になりました(表1、図1)。

消防庁発表の速報によると、熱中症による救急搬送人員数は、29日から2千人を超え、7月1日は2,713人となり、前週(4,551人)の3倍以上となる、14,353人(死者27名含む)と、先週に続きさらに急激な増加となりました(図2)。

